



当日の様子を  
ライブ配信！

# 大都市制度シンポジウム

## in 関東学院大学

# 「今、考える これからの地方自治 —横浜ならではの都市のあり方とは—」

©Hideo MORI

### 基調講演

#### 「戦後日本の地方自治制度の変遷～大都市制度と広域連携～」

出石 稔 氏 関東学院大学法学部教授

都市において府県と市の二重行政が指摘されて久しい。累次の地方自治法改正で指定都市、中核市、(施行時)特例市が誕生し、広域行政が進展しつつある。特別自治市構想、大阪都構想なども打ち出されている。自治制度の変遷を振り返りつつ、都市における自治のあり方を探る。



出石 稔 氏

### 座談会

#### 「今、考える これからの地方自治—横浜ならではの都市のあり方とは—」

出石 稔 氏 関東学院大学法学部教授  
大杉 覚 氏 東京都立大学法学部教授  
橘田 誠 横浜市政策局担当理事



大杉 覚 氏



望月 正光 氏

#### コーディネーター

望月 正光 氏 関東学院大学経済学部教授

開催日 / 9月26日 (土) 13:30~16:00 (開場 13:00)

場所 / 関東学院大学 関内メディアセンター

定員 / 70名 (参加費無料・先着申込順) 主催：横浜市 共催：関東学院大学

ライブ配信のURLは当日、以下のサイトに掲載いたします。

「<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/symposium/200926.html>」

# 登壇者プロフィール

出石 稔 氏

関東学院大学法学部教授

1985年横須賀市役所入庁、2007年3月同市退職、同年4月より現職。専門は地方自治法、政策法務論。実務で培った経験を基に、地方自治に関する研究と教育に取り組む。

大杉 寛 氏

東京都立大学法学部教授

東京大学大学院総合文化研究科博士(学術)、成城大学法学部専任講師、東京都立大学法学部助教授を経て、2005年より現職。専門は行政学、地方自治論。

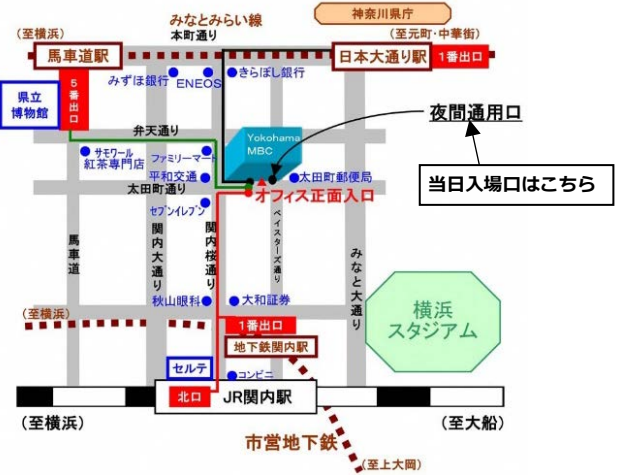
【コーディネーター】

望月 正光 氏

関東学院大学経済学部教授

東京都立大学大学院社会科学部研究科博士課程満期退学、大阪市立大学博士(経済学)、関東学院大学経済学部専任講師、同助教授を経て、1997年より現職。専門は財政学。

# 会場案内図



## 【会場案内】

関東学院大学 関内メディアセンター

(横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンタービル8F)

## 【交通案内】

みなとみらい線「馬車道」「日本大通り」駅 徒歩5分

JR・市営地下鉄「関内」駅 徒歩5分

※当日は公共交通機関をご利用ください。

# 参加申込方法

参加ご希望の方は、下記の参加申込書に、①代表者の氏名、②参加人数(代表者を含めた総数)、③電話番号、④FAX番号(FAXでお申込みの場合)をご記入の上、「郵送」「FAX」「電子メール」のいずれかにてお申し込みください。電話による申込みも可能です。

郵送

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 横浜市政策局大都市制度推進課 行

FAX

045-663-6561

電子メール

ss-0926sympo@city.yokohama.jp

電話

045-671-2952

## 手話通訳・筆記通訳をご希望される方へ

手話通訳・筆記通訳が必要な場合は、その旨を備考欄にご記入ください。

## 【受付期間】令和2年8月18日(火)～令和2年9月18日(金)

※9月18日(金)必着とし、先着順で受付。定員70名で応募を締め切らせていただきます。

※参加証はございません。

申込者多数によりご参加いただけない場合のみ、9月18日(金)までに電話等でご連絡いたします。

9月18日(金)までに連絡がない場合は、参加可能ですので、当日会場にお越しください。

※いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する事務以外には使用しません。

※マスク着用でのご来場をお願いいたします。また、体調が悪い場合や、発熱がある場合はご来場をお控えください。

## 大都市制度シンポジウム in 関東学院大学 参加申込書

フリガナ 代表者氏名		参加 人数	人
電話番号			
FAX番号			
備考			

お問合せは、横浜市政策局大都市制度推進課 (Tel: 045-671-2952, Fax: 045-663-6561) へ